

## 高岡の森弘前藩歴史館 令和3年度第1回 ロビーコンサート

- ▼とき 5月16日(日)  
午後2時～3時
- ▼ところ 高岡の森弘前藩歴史館(高岡字獅子沢)
- ▼内容 フュージョン(ジャズを基調にロックやクラシックなどを融合させた音楽)グループによるウインドシンセサイザーの演奏
- ▼出演 M-Session



- ▼定員 25人(先着順)  
※事前の申し込みが必要。
- ▼参加料 無料(ただし観覧料が必要)
- ▼観覧料 一般=300円/高校・大学生=150円/小・中学生=100円  
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
- 図5月1日(土)以降に、高岡

の森弘前藩歴史館(☎ 83-3110)へ。

## 鳴海要記念陶房館の催し

- 【秋田英一日本画展「津軽野の四季」】
- ▼とき 4月29日(木・祝)～5月5日(水・祝)の午前9時～午後4時  
※4日(火・祝)も開館します。
- 【電動ロクロ体験】
- ▼とき 5月14日(金)～16日(日)の午前10時～午後3時  
※所要時間は約45分。予約優先。当日受け付け可。
- ▼内容 電動ロクロを使った器づくり
- ▼講師 佐藤学さん(津軽千代蔵窯)
- ▼体験料 1,800円(飲み物付き)
- 【こぎん刺し体験と小物販売】
- ▼とき 5月9日(日)・23日(日)の午前10時～午後3時(受け付けは午後2時30分まで)
- ▼内容 岩木かちやらず会による体験指導・販売
- ▼体験料 250円～(コースターなど)
- 図鳴海要記念陶房館(賀田字大浦、☎ 82-2902、火曜日は休み)



## 発掘調査速報展

- 史跡整備や住宅建築などに伴い、遺跡の発掘調査を実施した成果を公開します。
- ▼とき 9月30日(木)までの午前9時～午後5時(変更の場合あり)
- ▼ところ 旧弘前市立図書館(下白銀町)2階展示コーナー
- ▼内容 堀越城跡(堀越字川合)、長沢遺跡(八幡字長沢)、大浦城跡(五代字早稲田)、史跡津軽氏城跡弘前城跡長勝寺構(西茂森1丁目)、史跡大森勝山遺跡(大森字勝山)の出土遺物や写真パネルの展示
- ▼観覧料 無料
- 図文化財課埋蔵文化財係(☎ 82-1642)

## 教室・講座

### 郷土文学館の催し

- 【北の文脈文学講座】
- ▼とき 5月15日(土)午後2時～3時
- ▼ところ 2階ラウンジ
- ▼テーマ 永住の地 五所川原と千空(せんくう)
- ▼講師 齋藤美穂さん(元「俳人・成田千空研究会」調査研究員)
- ▼定員 15人(先着順)



- ▼受講料 無料(ただし観覧料が必要)
- ▼申し込み方法 電話か郷土文学館受付で申し込みを。  
※あおり県民カレッジ単位認定講座。
- 【第1回文学忌「平田小六」】
- 平田小六(ひらたころく)に関する特別展示を行います。
- ▼とき 5月15日(土)～21日(金)
- ※忌日の18日(火)は無料開館。
- ▼ところ 1階ロビー
- ～共通事項～
- ▼観覧料 高校生以上=100円/小・中学生=50円  
※障がい者、65歳以上の市民、市内の小・中学生や外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人は無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。
- 図郷土文学館(下白銀町、☎ 37-5505)

### アクティブシニア向け講座

- 【エンディングノート書き方セミナー】
- 終活の第一歩として、実際に

- エンディングノートを使って作成のコツを学びます。
- ▼とき 5月15日(土)、午後1時30分～2時30分
- ▼定員 10人(先着順)
- ▼参加料 550円(テキスト代として)
- ▼申込期限 5月14日(金)



- 【被災地支援活動10年の軌跡】
- サンタハウス弘前の10年にわたる東日本大震災被災地支援活動について発表します。被災地支援活動のパネル展も常時公開中です。
- ▼とき 5月29日(土)午後2時～3時
- ▼定員 16人(先着順)
- ▼参加料 無料
- ▼申込期限 5月28日(金)
- ～共通事項～
- ▼ところ サンタハウス弘前公

- 園(元大工町)
- ▼対象 50歳以上の人  
※50歳未満の人は要相談。
- 図サンタハウス弘前公園(☎ 88-7707)

## 市民ボランティアによる パソコン講座

- 学ぶ市民のためのパソコン講座です。
- ▼とき 6月1日(火)・8日(火)の午前10時～午後3時  
※2日間で1セットの講座。
- ▼ところ 総合学習センター(末広4丁目)
- ▼内容 インターネットの利用方法など
- ▼対象 文字入力およびキーボード・マウスの操作ができる市民=16人(先着順)
- ▼参加料 無料
- ▼持ち物 筆記用具、昼食
- 図5月9日(日)以降に、学習情報館(総合学習センター内、☎ 26-4800)へ。



## Hirosaki Art Times

ヒロサキ・アート・タイムズ #2

弘前れんが倉庫美術館に関連する情報を連載します。

図弘前れんが倉庫美術館(吉野町、☎ 32-8950)

H <https://www.hirosaki-moca.jp/>

土手町からもほど近く、芝生が広がる緑地には、ほっとひと息つけるベンチも。春のお出かけにぴったりの弘前れんが倉庫美術館では、4月10日(土)から展覧会「りんご宇宙 ―Apple Cycle / Cosmic Seed」を開催しています。この場所ならではのアート鑑賞を楽しんでみませんか。

※車で来館する場合は近隣の有料駐車場をご利用ください。  
提携駐車場(上土手町駐車場、アウトエア弘前、したどてスカイパーク、三井のリパーク弘前桶屋町、三井のリパーク弘前桶屋町第2)の利用で、運転手と同乗者1人に限り、展覧会の観覧料は団体料金が適用されます。／障がい者と付き添いの人(1人)、65歳以上の市民、高校生以下の人や市内の外国人留学生、ひろさき多子家族応援パスポートを持参の人はいつでも観覧料無料。年齢や住所を確認できるものの提示を。



## 弘前駅に駅ピアノを設置しました

弘前駅自由通路2階に、誰でも自由に演奏できる駅ピアノを設置しました。弘前駅を訪れた際には、ぜひピアノに触れてみてください。

### ▼演奏可能時間

午前7時～午後11時  
※演奏前後の手指の消毒など、新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防にご協力ください。  
図観光課(☎ 40-0236)



有料広告

有料広告